

# 計画検討委員会 検討資料

(県民意見への対応)  
【将来の姿の具体的イメージについて】

沖縄県

# 1 県民意見の概要

## 1 県民生活

### 1-1 くらし、生活の向上

本土並みの交通サービスが提供され移動がしやすく便利で快適な生活、行動範囲・生活圏が広がり個々にあったライフスタイルを楽しめる暮らし、豊かな自然の中でゆったりとした暮らし、県民誰もが精神面や金銭面で豊かで安全な暮らし等が求められています。

### 1-2 移動範囲の拡大等

高齢者や車を持っていない人等交通弱者を含め誰もが行きたいところに、またなかなか行くことができなかった北部や南部など遠い場所にでも気軽に行けるようになるとともに、居住地を問わず学校や職業（職場）を選択できるようになることが求められています。

### 1-3 車依存型社会からの脱却等

車依存型社会から脱却することにより、車を利用せずに移動ができる、歩く機会が増加し健康的な生活が求められている一方で、現実的には車依存型社会が続くとする意見も寄せられています。

## 2 沖縄振興

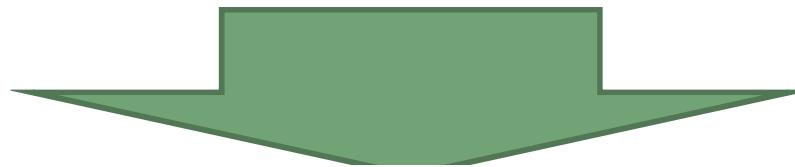
雇用の促進や産業の振興等県経済の活性化、通勤圏等拡大による人口の分散化による地域の活性化、都市部と北部との人的交流の増加等が求められている一方で、ストロー現象による都市部への一極集中を懸念する意見も寄せられました。

## 3 自動車利用の減少に伴う渋滞緩和・低炭素社会の実現

交通渋滞が緩和されスムーズに移動できるようになり、排気ガスが削減されたクリーンな沖縄が求められています。

#### 4 その他視点

- ・車を運転せずにすむので飲酒運転や交通事故が減少する、気軽に飲みに行けるとする意見
- ・米軍等基地が無くなり、基地騒音、米兵犯罪等の無い沖縄であってほしいとする意見
- ・全体的に「沖縄の将来の姿」の内容は共感できることばかりであるが、少し足りない点として、高齢者や体が不自由な人、子ども、若者などの視点も取り入れた方がいい



## 2 県民意見への対応

- ・「4 その他視点」として県民から寄せられた意見を踏まえ、「安全・安心な暮らし」や「高齢者や体が不自由な人、子ども」から見た暮らしのイメージを追加する。（次頁のとおり）

## 【将来の姿が実現した場合の私たちの社会環境や暮らしのイメージ(県民意見反映後)】

沖縄21世紀ビジョン基本計画で示されている36の基本施策の中から、「おきなわ鉄道ニュース(第3号)」で示した「沖縄本島の将来の姿」に関連する主な分野及び県民意見を踏まえ、将来の姿が実現した場合の私たちの社会環境や暮らしに関するイメージを再整理した。

沖縄21世紀ビジョン  
で示されている将来像

将来像I  
沖縄らしい自然と  
歴史、伝統、文化  
を大切にする島

将来像II  
心豊かで、安全・  
安心に暮らせる島

将来像III  
希望と活力にあふ  
れる豊かな島

将来像IV  
世界に開かれた交  
流と共生の島

将来像V  
多様な能力を発揮し、  
未来を拓く島

